

業務災害(通勤災害を除く)

(令和5年度:R5 / 4 / 1 ~ R6 / 3 / 31)

(一社)兵庫県警備業協会

1 事故の有無(令和5年度中に貴社で発生した業務災害の総発生件数と総被災者数)		無 ・ 有 (件 名)	
2 会社 (都道府県協会届出社名)	社名	A 専業・兼業(ビルメン・運送業・その他())	
	代表者名	B 労働(労災)保険番号No. _____	
	住所	C 各種区分欄の業種番号 No. _____	
	TEL	D 資本金 3月末現在 個人 300万円未満 300~500万円未満 500~1,000万円未満 1,000~5,000万円未満 5,000万~1億円未満 1億円以上	
		E 警備員数 3月末現在 _____ 名	
		F 主たる業務 1号・2号・3号・4号・機械・その他()	
3 被災者	性別	男 ・ 女	職種 (事故時) A)警備員(常用・臨時) B)その他(機械警備技術士・経営幹部・営業員・事務員・その他())
	生年月日	昭・平 年 月 日生 (事故時年齢 歳)	勤続年数 (事故時) _____ 年 月 _____ 1か月未満(日)
	検定資格 (事故時)	有 無	施設1級 雑踏1級 交通1級 貴重品1級 核燃料1級 空港1級 施設2級 雑踏2級 交通2級 貴重品2級 核燃料2級 空港2級
4 事故発生年月日	令和 年 月 日 ()曜日	午前 時 分ごろ 午後 時 分ごろ	天候 (○はひとつ) 晴・曇・雨・雪・台風・強風・霧・凍結・突風 その他()
5 事故発生場所	所在地 県市郡 屋内 屋外	A)ユーザー施設内() B)自社内() C)その他()	D)ユーザー敷地内(庭・門・外周・その他()) E)建築現場 F)道路工事現場 G)公道 H)駐車場 I)その他()
6 事故の程度 (○で囲み休業日数をはつきり)	A)死亡	B)永久全労働不能 _____ 級	C)永久一部労働不能 _____ 級
			一時労働不能 D)8日以上休業 _____ 日 E)4~7日休業 _____ 日 F)1~3日休業 _____ 日 G)休業なし
7 主な傷病名等	A)主な傷病名 _____ B)被災者の復帰 有(元の職場・配転) ・ 無(退社・その他)		
8 事故発生時の業務	A)1号業務 B)2号業務 C)3号業務 D)4号業務 E)機械警備 F)その他()		
9 被災時の業務内容	A)巡回中 B)出入管理業務中 C)開閉門中 D)監視中 E)車両誘導中 F)歩行者誘導中 G)雑踏警備中 H)現金・貴重品等運搬中 I)現送車運行中 J)積卸し作業中 K)緊急対処中 L)保安警備中 M)犯人追跡中 N)機器設置・撤去・修理点検中 O)ATM機修理点検中 P)検査中 Q)移動中 R)待機中 S)休憩中 T)物品運搬中(現金を除く) U)付帯サービス作業中() V)事務中 W)訓練競技中 X)研修中 Y)清掃中 Z)業務前後の作業中 a)その他()		
10 被災時の乗物	A)徒歩 B)自転車 C)バイク D)自家用車 E)業務用車両 F)電車 G)バス H)その他()		
11 事故の原因	A)転倒[どこで() どうして()] L)交通事故 B)墜落・転落[何から() 何へ()] → 事故の相手 [a)バイク b)乗用車 c)トラック・ダンプ d)工事用車両] C)激突した[何に()] [e)バス f)人 g)自転車 h)自己のみ i)その他()] D)はさまれた[何に() どこを()] M)プロパー事故 E)飛来・落下物[何が() どこに()] → [a)犯人からの暴行[どんな()]] F)倒壊・崩れてきた[何が()] [b)犯人追跡中[どうした()]] G)激突された[何に()] [c)第三者行為[誰から() どんな()]] H)切れた・こすれた[何に() どこを()] [d)動物による[何に() どんな()]] I)無理な姿勢・動作の反動[どうして()] [e)その他()] J)高温・低温物[何で() どうなった()] N)熱中症 K)ガス中毒 O)その他()		
12 その事故の責任	A) 交通事故	a)もらい事故 b)自損事故 c) 双方責任事故 d)その他 e)不明	
	B) 交通事故以外	a)自己の責任(不注意など) b)他者の責任(本人の責任なし) c) 双方責任 d)不明 e)その他	
13 事故の概要 ※ ①場所 ②作業内容 ③物や環境 ④不安全な状態 ⑤どのようにして 事故が発生したかを 明確に記す。 (図面) 特に「死亡」「永久全」 「永久一部」「交通誘 導中」の事故は図面を 付けて解説(別紙も 可)			
14 被災者数	当該被災者を含め社員 ()名被災		
15 保険負担機関	A)労災(%) B)自動車保険(%) C)その他()		

記入者 _____ 役職 _____

※(一社)全国警備業協会が「労災事故実態調査」において加盟員から個人情報を収集、利用する目的は、加盟員の労災事故の実態を明らかにし、労災事故防止、労災保険収支改善活動の資料とすることであり、第三者に開示することはありません。当協会は、加盟員のプライバシーを尊重し、個人情報保護法及び「警備業における個人情報の保護に関するガイドライン」を遵守して、個人情報を慎重に取り扱います。